

7月25日 八潮みらいロータリークラブ
公式訪問ガバナー卓話



国際ロータリー第 2770 地区 ガバナー
渡邊 和良

私は、1月13日から19日まで米国カリフォルニア州、サンディエゴにて国際協議会に参加し、研修をしてまいりました。本会議でのスピーチをはじめ、元 RI 会長らによる、数々の心に残るロータリー体験談は感動的で、ロータリーの素晴らしさを改めて認識してまいりました。

今回の研修では、現在 RI が抱えている問題点を中心に、会員基盤の多様性、ロータリーファミリー、危機管理、公共イメージ、ロータリーブランドの強化、ロータリーの中核的価値観、リーダーシップとは、人前で話す、未来の夢計画などがテーマとして取り上げられました。

そしてロン・D・バートン RI 会長エレクトは、「ロータリーの奉仕で

は、努力すればするほど多くを得ることが出来ます。形だけの努力なら、たいした成果は得られませんし、本当の満足感は得られないでしょう。しかし、真に実践し、ロータリーの奉仕と価値観を日々に活かす決意をすれば、自分がいかに素晴らしい影響をもたらすことが出来るか見えてくるでしょう。」と述べたうえで、2013-14年度のRIテーマを発表いたしました。

それは、「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」（「Engage Rotary Change Lives」）でありました。

このテーマは、常日頃からロータリーの奉仕活動の充実を考えていた私にとって、響きあうものであり、さらに社会への奉仕がまわりまわって自分自身に実りをもたらす、という意味で大変共感致しました。

私は、このことを受けて2013-14年度地区活動方針を「奉仕の心を行動に移そう」としました。各クラブで奉仕プロジェクトを積極的に進め、地域で認められるロータリーとして、ロータリーのブランドイメージを高めていきたいと思えます。本会議でもたびたび取り上げられました2013-14年度の財団目標の一つでありますポリオの撲滅への支援、RI 戦略計画の理解と実施の継続、会員増強、新世代奉仕部門にも特に力を入れていきたいと考えております。

「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」もたらせるよう、皆さまと1年間活動に励み、ロータリーをより深く理解し、素晴らしい奉仕の1年間にしたいと思います。皆さまのご協力、ご支援、宜しく願い申し上げます。